

# 下松市 下松スポーツ公園 体育館



所在地：山口県下松市大字河内字恋路140番地  
 建築面積：3,728.42㎡  
 延床面積：4,328.21㎡  
 構造・規模：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上3階建  
 設計：(株)大建設  
 施工監理：独立行政法人都市再生機構  
 電気工事：日本電設工業・星電気工業建設工事共同企業体  
 完成：平成20年3月

下松市「下松スポーツ公園」内に施設の中核となる体育館が完成。

開放感豊かなアリーナの照明は、メタルハライドランプ使用の4台セットにした反射笠器具と2台セットにしたダウンライトを採用し、照明制御システムにより、各競技に適切な光環境を確保しつつ、省エネを図っています。

市民のスポーツ・レクリエーションの拠点として完成した体育館。山口国体ではバスケットボール会場に予定

多目的広場や温水プール、冒険の森、四季折々の花壇などの施設が設けられ子供から高齢者まで活用され、親しまれている「下松スポーツ公園」。この公園の敷地内に、市民のスポーツ、レクリエーションの活動の拠点として整備された「下松スポーツ公園体育館」は、各種スポーツ大会の開催や市民スポーツ普及の推進と共に、平成23年開催の山口国体では、バスケットボール会場として予定されています。バスケットボールやハンドボールなど各種スポーツ競技ができる1階のアリーナは、約1,700㎡の広さ(バスケットボールとバレーボールは2面が同時に使用可能)があり、ガラス張りを多く採用した開放的な競技空間を形成しています。

HID反射笠器具とHIDダウンライトを分散配置し、照明制御装置で各競技種目に対応した光環境を実現

アリーナの天井高さは12.3m～14.5mを有し、中央部はスケルトン天井にして、さらに天井高が3.5m程高められています。照明は光源にさわやかな白色で演色性・効率共に優れた1kWメタルハライドランプを単独使用し、中央のスケルトン天井部内に高天井用反射笠器具ガード付(電動昇降装置付)4台組合せを6列×3段にして配置(取付高14m～16m)。その周囲の天井張りには1kWメタルハライドランプダウンライト(下面強化ガラス付)を天井裏に設けたキャットウォーク側面に配置し、グレアを軽減しつつ、メンテナンスを容易にしています。点滅方式は運用状況や各競技レベルなどにフレキシブルに対応できるように、1階事務室に設けた照明制御装置(MESLリモコン)により、グループ制御・パターン制御(アリーナ全面100%、50%、南半面100%、50%、北半面100%、50%等)、集中監視・集中制御を可能にしています。また、2階にある712席(車いす観覧スペース10人分)の観覧席と観覧席の外周を回る約180mのウォーキングコースの照明は、反射効率のよい24Wコンパクト形蛍光灯ダウンライト(ユーライン3)を採用し、より省エネを図っています。

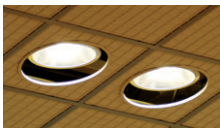
玄関ホール・ラウンジの照明は、高天井となっているため自然光色の300Wメタルハライドランプダウンライト(電動昇降式)をガラス張りのカーテンウォール側と壁側の2列に採用し、訪れる人を明るく迎え入れる光環境を確保すると共にメンテナンスを配慮した計画となっています。



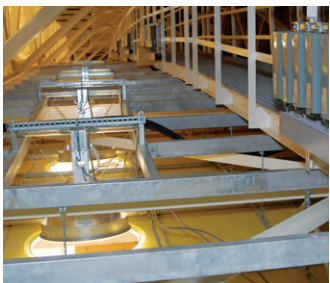
アリーナの照明 中央のスケルトン天井部分にMF1kW 高天井用反射笠器具4台セットを、その周囲の天井張りにはMF1kWダウンライトを設置。照明制御装置により各競技レベルに適切な照度を確保



4台セットのMF1kW高天井用反射笠器具(電動昇降装置付)



周囲の天井張りに用いたMF1kWダウンライト



天井裏から望むHIDダウンライトと安定器



観覧席及びウォーキングコースの照明



玄関ホールの照明



照明制御装置

## ■主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
室内	ダウンライト(電動昇降装置付)	DD-40110K-PM	12	300Wメタルハライドランプ
	高天井用反射笠器具(ガード付・電動昇降装置付)	SN-10044A	72	1kWメタルハライドランプ
		SN-10044A-SLG	8	500Wハロゲンランプ
	ダウンライト(下面強化ガラス)	DD-1021(改)	42	1kWメタルハライドランプ
	ダウンライト	FHD-31016-PM	56	24Wコンパクト形蛍光灯ランプ
FHD-41011-PM		82	32Wコンパクト形蛍光灯ランプ	